

平成 22 年 9 月 2 日（木）18 時

平成 23 年度 概算要求 一部訂正について

標記の件について、8 月 30 日（月）18 時に HP 掲載いたしました。その後以下の項目に訂正がありましたのでご連絡いたします。

大臣官房

01-2 文部科学省要望項目について

P 8 「元気な日本復活特別枠」を活用した未来を拓く学びと「新しい公共」型学校の創出に向けて

修正前 （左上）物質偏重主義的な

修正後 物質主義的な

修正前 （中央）○学びイノベーション事業（18 億円）

修正後 ○学びのイノベーション事業（18 億円）

修正前 （左下）小学校低学年における 35 人学級

修正後 小学校 1・2 年生における 35 人学級

P 1 1 小学校 1・2 年生における 35 人学級の実現

○レイアウト変更

修正前 （右下）青地の枠内「◇1 学級当たり・教員 1 人当たり児童生徒数の国際比較」のデータ

修正後 （左上）及び（左下）

上記修正前データを 2 つのページ地枠内に分割して表示

○上記レイアウト変更に伴い、修正前の上段「学校が抱える課題」部分の以下の表記を修正

修正前 （上段左黄色地枠内）

日本の学力水準は、かつて国際的にトップクラスであったが、近年、低下傾向にあるのみならず、特に学力の低位層が増加。

修正後 学力の国際調査では、日本は近年、低下傾向。特に低位層が増加。また、親の所得と学力の相関も。

修正前 （上段中央黄色地枠内）

暴力行為、不登校、いじめなど生徒指導面の課題が深刻化。

修正後 暴力行為、不登校など生徒指導面の課題が深刻化。

修正前 （上段中央黄色地枠内）

1.7 倍 1.4 倍

	1. 7倍	1. 5倍
	2. 6倍	2. 6倍
修正後	1. 7倍	1. 4倍 (H18→H20)
	1. 7倍	1. 5倍 (H5→H21)
	2. 6倍	2. 6倍 (H5→H20)
修正前	(上段右黄色地枠内)	
	教員の1ヶ月当たり残業時間は休日も含めて約42時間(昭和41年度調査の約8時間から大幅増加)。	
修正後	教員の残業時間はかつてに比べ大幅増加。	
修正前	多くの教員が授業時間の準備不足を感じているなど、十分な指導を行うことが困難な状況。	
修正後	授業時間の準備不足など、十分な指導を行うことが困難な状況。	

○上記レイアウト変更に伴い、下段黄色地枠内のレイアウトも変更。

－平成23年度～30年度までの8カ年計画－の表の下に「※平成24年度に複式学級を改善(小:16人→14人、中:8人→解消)」の表記を追加。

03 文部科学省要望項目について

P5 中段 以下を追記

- * 当該法人が住民税の寄附金控除の対象として地方自治体から指定されている場合、住民税の寄附金控除率10%も適用され、併せると50%の税額控除となる、以下同じ。

生涯学習政策局

05 文部科学省要望項目について

P1 「平成23年度概算要求事項」の表中
「5. 生涯学習政策局所轄・所管機関」における

・23年度要求額

修正前 16,640

修正後 16,641

・生涯学習政策局 計

修正前 30,035

修正後 30,036

高等教育局

07 高等教育局主要事項－平成 23 年度概算要求－

P 1 7 大学院教育改革推進事業（グローバルCOEプログラム等）

修正前 （項） 高等教育振興費

（目） 大学改革推進等補助金

修正後 （項） 高等教育振興費

（目） 研究拠点形成費等補助金